令和7年度障害者短期離職防止促進事業

支援対象事業所募集要領

この要領は、宮城県が実施する「令和7年度障害者短期離職防止促進事業」において、障害者雇用に関する伴走支援を希望する事業所を募集し、事業者を選定するために必要な事項を定めるものです。

1 事業の流れ

- (1) 伴走支援を希望する事業者は、申込みフォームまたは申込用紙を、宮城県から委託を受けた株式会社チャレンジドジャパン（以下「事務局」という）に提出していただきます。
- (2) 事務局で内容を確認し、申込み多数の場合には基準に従って選定します。
- (3) (2) で選定された事業者に対し、事務局が伴走支援を行います。
- (4) 伴走支援を行う中で、支援を受ける事業所の同意を得た範囲で、障害者の離職防止に関する取組みを、ウェブページ等に掲載させていただくことがあります。

2 申込み資格

- (1) 宮城県内に本社を有する事業者であること。
- (2) 申込日現在の従業員数が37人以上であること。
《従業員数が37人以上であることについて：令和8年7月1日に障害者の法定雇用率の引き上げとともに、対象事業主の範囲が現状の「40.0人以上」から「37.5人以上」と拡大することを踏まえたものです。》

※以下に該当する事業者については、申込み受付の対象外とします。

・ 県税に未納がある事業者・ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成三年法律第七十七号）に規定される暴力団及び暴力団員等に該当する者

3 申込みについて

事務局への申込みフォーム送信または申込書提出により、申込みいただきます。申込み内容は以下のとおりです。

- (1) 事業者名
- (2) 担当者の職氏名
- (3) 担当者連絡先
- (4) 会社概要
- (5) 令和8年6月1日までに予定する障害者の採用者数（以下「採用予定者数」という）
- (6) 令和6年6月1日現在及び申込み日現在の、雇用している障害者数

※申込み内容について、事務局から確認の連絡を差し上げる場合があります。

4 選定について

本事業による伴走支援は、申込みのあった20社程度に行うこととし、申込みが20社を大幅に超過した場合には、以下基準に従い、伴走支援を行う事業者を選定します。

- (1) 採用予定者数が多い順に選定します。

(2) 申込みが20社を大幅に上回る場合には、申込みのあった事業者の本社が所在する県内7圏域（広域仙南圏、広域仙台都市圏、広域大崎圏、広域栗原圏、広域石巻圏、広域登米圏、広域気仙沼・本吉圏）ごとに、採用予定者数が多い順に1社選定（採用予定者数が最も多い事業者が複数ある場合には、最も多い事業者全てを選定）した上、圏域にかかわらず採用予定者数が多い順に、計20社程度になるまで選定します。

5 スケジュールについて

(1) 募集及び選定について

令和7年5月15日から令和7年5月30日まで	支援を希望する事業所の募集
令和7年6月2日から令和7年6月4日まで	伴走支援を行う事業所の選定 (支援を希望する事業所が20社を大幅に上回る場合)
令和7年6月4日から	支援開始 ・各社との面談開始 ・各社の雇用計画策定 ・採用の補助及び助言 ・採用後の定着の取組み促進 ・各社の取組みを収集
令和7年10月頃	・短期離職防止に繋がる取組みをウェブページ等で周知

(2) その他

選定後、支援を希望する事業所の辞退等があった場合、選外となった事業所または新たに募集した事業所から、支援を行う事業所を選定することがあります。

「障害者短期離職防止促進事業」伴走支援申込用紙

本事業にご興味をお持ちの方、または障害者雇用やその後の定着についてサポートを希望される方は、下記よりお問合せをお願いします。

後日、事業担当者よりご連絡を差し上げます。

申込日	2025年 月 日
会社名	
ご担当者様のお名前／役職	
会社概要（本社所在地／業種）	
電話番号	
申込日時点の従業員数	
メールアドレス	
令和8年6月1日までの採用予定者数（〇名）	
申込日時点の障害者雇用者数（〇名）	
お問い合わせ・相談事項 （必要があればご記入ください。）	

【応募条件確認】

- 当社は県税に未納ありません。
- 当社は暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成三年法律第七十七号）に規定される暴力団及び暴力団員等に該当ありません。